

石川県優良図書一覧



平成28年度に
石川県が
すいせんした図書

<p>わくわくライブラリー スプーンは知っている</p> <p>進藤 悦子 作 講談社 平澤 朋子 絵 1,404円</p> <p>どんな料理もおいしくするスプーンにのった人形タマムさんと女の子かなめちゃん、大好きな豆吉じいじの笑顔をとりとどすためにおかし作りに奮闘する。人と人のつながりと温かさが感じられる本。(1)(5)(8)</p>	<p>それでも、海へ 陸前高田に生きる</p> <p>安田 菜津紀 写真・文 ポプラ社 1,620円</p> <p>岩手県陸前高田市にある港町根岬。この土地の人々の多くは海の仕事をしている。しかし2011年3月11日、東日本大震災が起こり、大きな津波にのみこまれた。海への恐怖を感じながらも前へ進もうとする人々の生活を描いた本。(1)(3)(10)</p>	<p>絵本地球ライブラリー 築地市場 絵で見る魚市場の一日</p> <p>モリナガ・ヨウ 作・絵 小峰書店 1,620円</p> <p>築地市場の一日の様子を分かりやすく絵と文で表している。働く人々の動きや使われている道具、扱っている魚の種類など様々な事柄に興味をひかれる。また、豊洲への移転前の市場の姿を知るよききっかけとなる本である。(5)(7)</p>	<p>空にむかってともだち宣言</p> <p>茂木 ちあき 作 国土社 ゆーち みえこ 絵 1,404円</p> <p>小学校4年生のあいのりのアパートに、ミャンマーの家族が引っ越ししてきた。日本語もよく分からないナーミンはあいのりと同じクラス。さて、クラスのみんなはミャンマーから来たナーミンと仲良くなれるでしょうか?あいのりになった気持ちではらはらわくわくしながら読むことができます。(1)(4)(8)(9)</p>
--	---	--	---

<p>共生する生き物たち アブラムシからワニ、サンゴまで</p> <p>鷹谷 いづみ 監修 PHP研究所 3,240円</p> <p>共生する生き物について紹介した図鑑。生き物同士の関係は様々ある。その中でたがいに関係の生き物について具体的に書かれている。生き物が関わり合っていることが学べる上に調べ学習にも有用である。(2)(5)(7)</p>	<p>まど・みちお みんなが歌った童謡の作者</p> <p>谷 悦子 文 あかね書房 1,620円</p> <p>まど・みちおの詩は赤ちゃんにもわかる平易な言葉でありながら、広大な宇宙と深い哲学に溢れています。まどさんにインタビューした作者がその世界を分かりやすく解き明かしてくれます。晩年に開花した絵の才能も紹介してあります。「資料 まど・みちお」もとても良い。(1)(5)(6)</p>	<p>ぼくの自然観察記 机の上の植物園</p> <p>おくやま ひさし 著者 少年写真新聞社 1,944円</p> <p>食べ忘れて芽を出したジャガイモや玉ネギ。身近な雑草や街路樹、山の木々まで。著者は実際に机の上で育てながら観察し、記録しています。細密なイラストと写真で植物の成長過程を知ると、自分でも育ててみたくなる本です。(1)(2)(5)(7)</p>
--	--	---

<p>世界でいちばん 貧しい大統領からきみへ</p> <p>くさばよしみ 編 汐文社 1,296円</p> <p>貧しい人とはお金がない人ではなく、無限にものをほしがる人。お金で時間は買えない。日本人の君は幸せですか?前ウルグアイ大統領の語りは、自分の人生を考えるきっかけとなります。(1)(4)(5)(9)</p>	<p>めざせスペシャルオリンピックス・世界大会! がんばれ、自閉症の類くん</p> <p>沢田 俊子 文研出版 1,404円</p> <p>3歳で自閉症と診断された深津 類くん。家族の深い愛情と小学校の友達が類くんを成長させます。様々な困難を乗り越え、今はスペシャルオリンピックスを自指しています。生きるうえで大切なものは何か教えてください。(1)(4)(9)(10)</p>	<p>新津春子。 世界一のおそうじマイスター!</p> <p>若月としこ 著 岩崎書店 1,512円</p> <p>中国から日本にわたって来た春子さん。そうじをしていると、「きれいにしてくれてありがとう」という声が聞こえてきます。そうじコンクールで日本一になった羽田空港のおそうじマイスターの気持ちが伝わってきます。(1)(4)(6)(7)(9)</p>	<p>木々の声を聞きとります わたしは樹木のお医者さん</p> <p>(樹木医)石井 誠治 著者 くもん出版 1,512円</p> <p>樹木も人間と同じように、病気になったり、毛虫に葉を食べられたりして元気を失います。人間だったらお医者さんにかかりますが、樹木は「樹木医」にかかります。どのように樹木を診断しているのでしょうか。この本で樹木のお医者さんの秘密が分かります。(2)(4)(5)(7)(9)</p>	<p>大研究 落語と講談の図鑑</p> <p>国土社編集部 編 国土社 4,104円</p> <p>日本の伝統芸能である落語と講談の基礎基本から歴史まで、知っていそうで知らないことが満載されている図鑑です。思わず落語や講談を見に行きたくなります。この図鑑で予習して出かければ面白さも倍増されることでしょう。(5)(6)(8)(10)</p>
---	---	--	---	---

<p>走れ、風のように</p> <p>マイケル・モーバーゴ 作 評論社 佐藤 見果夢 訳 1,296円</p> <p>走るために生まれてきたといわれるグレイハウンド。つらい運命を生きながら、出会った人たちに愛され、最後には自分を助けてくれた少年と再会するが…。イギリスの決して裕福ではない人々と犬との感動の物語。(1)(2)(4)(5)(10)</p>	<p>子犬工場 いのちが商品にされる場所</p> <p>大岳 美帆 WAVE出版 1,512円</p> <p>改めて、動物を飼うということは命をあずかることであることに気が付くことでしょう。(2)(4)(10)</p>	<p>なるほど!お金のほなし</p> <p>マーティン・ジェンキンス 文 BL出版 きたむらさとし 絵 1,620円 吉井 一美 訳</p> <p>「お金ってなんだろう?」と思わず考えてしまう一冊。「人生に必要なのはたくさんのお金を持つことでしょうか?」と思わず自問してしまう一冊。(4)(7)(10)</p>	<p>ユーゴ修道士と本を愛しすぎたクマ</p> <p>ケイティ・ヒービ 文 光村教育図書 S.D.シンドラー 絵 1,620円 千葉 茂樹 訳</p> <p>本をクマに食べられたユーゴ修道士は、仲間を助けられ写本作りに悪戦苦闘!印刷技術のなかった中世フランスの実話に基づく愉快な絵本。絵が楽しく案内してくれます。(5)(6)(10)</p>
<p>ちしきのもり 日本の算数 和算って、なあに?</p> <p>小寺 裕 少年写真新聞社 1,728円</p> <p>江戸時代の日本に現在わたしたちが学んでいる算数や数学とはちょっと違う算術=「和算」があった。和算は「数学」というだけではなく、江戸時代の「文化」だった。ピタゴラスの定理や円周率がどんな風に学ばれていたか?数学嫌いの人も面白く読める。(5)(7)</p>	<p>ちくま評伝シリーズ<ポルトレ> 世界に愛された銀幕のスター オードリー・ヘップバーン</p> <p>筑摩書房編集部 筑摩書房 1,296円</p> <p>銀幕のスターとして成功した人生の一方にある複雑な生い立ちや、人間として苦悩していたオードリー。時代背景を含めて多方面からその人を知ることができるシリーズ。読み物として楽しめる。(1)(5)(6)(9)(10)</p>	<p>茶畑のジャヤ</p> <p>中川 をなみ 著 すずき出版 門内 ユキエ 絵 1,620円</p> <p>クラスの中で孤立し、学校に行けなくなった周は、冬休みを前に祖父の仕事先スリランカへ行きます。全く違った日常を体験していく中で、自分と同年代の少女ジャヤとの出会いを通じ、周はたくましく変わっていきます。(1)(2)(5)(7)(8)(10)</p>	<p>深く、深く掘りすすめ!<ちきゅう> 世界にほこる地球深部探査船の秘密</p> <p>山本 省三 くもん出版 友永 たる 絵 1,512円</p> <p>日本が開発した「ちきゅう」=地球深部探査船は世界最高レベルの掘削能力で地球の内部を調べます。高さ30階建てのビルほど、列車10両分ほどの長さの巨大な船です。大津波の原因から地震の原因も、古代の地層の微生物や新しいエネルギーまで未来の夢につながります。(4)(5)(7)(9)(10)</p>
<p>あえのこと</p> <p>さとう れいこ 文・英訳 文芸社 石黒 しょう 絵 1,404円</p> <p>2009年ユネスコから無形文化遺産に登録された能登半島の「あえのこと」。その意味が文と絵とで丁寧に描かれている。文には英訳もついており、外国の人たちにも紹介することができる。石川県を訪れる観光客にもお勧めの絵本だ。(2)(3)(5)(9)(10)</p>	<p>夜間中学へようこそ</p> <p>山本 悦子 著者 岩崎書店 1,620円</p> <p>優菜は4月から中学生。期待や不安を抱えた春休みにおばあちゃんが「私も4月から中学生だから」と宣言します。夜間中学には、戦後の混乱で学校に行けなかった人や、外国人、不登校の子ども達など、さまざまな人たちが集まります。勉強ができるしあわせを感じます。(1)(4)(5)(9)(10)</p>	<p>ハーネスをはずして 北海道盲導犬協会の老犬ホームのこと</p> <p>辻 恵子 著者 あすなろ書房 1,404円</p> <p>盲導犬としての役割を終えた犬たちをねぎらいつつ見守る、著者の温かさが伝わってくる。(1)(2)(5)(9)</p>	<p>中学生～高校生 さくら坂</p> <p>千葉 朋代 作者 小峰書店 1,512円</p> <p>突然、骨肉腫で足を切断することになった主人公が、さまざまな医療のサポートを受けながら、病と向きあい、辛さを乗り越えていきます。原題は「脚葬」。筆者は元看護師です。(1)(10)</p>

価格は税込表示です。

石川県では、毎年みなさんの読書の手引きとして、優良図書のすいせんをしています。平成28年度、石川県がすいせんした44冊の図書を紹介します。たくさんの方々がよい本と出会い、読書のよろこびやたのしさを少しでも知ることができればと思っています。次に記されている(1)～(10)は、これらの本をすいせんした基準です。

(1) 人としての愛情を豊かに育てるもの	(6) 美に対する感覚を洗練し、情操を高めるもの	※郷土愛…ふるさとを愛する心 かん養…やしなう、育てること 倫理…善悪の基準(ものさし) 観念…かんがえかた 洗練…うまく、しあげること 情操…すなおに感動するゆたかな心
(2) 動物愛護等、自然に親しむ豊かな心を育てるもの	(7) 観察力、思考力又は判断力を養うもの	
(3) 郷土愛をかん養するもの	(8) 健全な娯楽作品として優れたもの	
(4) 社会生活における良識、責任感及び倫理観念のかん養に役立つもの	(9) 社会参加活動への意欲を高めるもの	
(5) 知識を高め、教養を深めるもの	(10) その他青少年の健全な心身の成長に役立つもの	

石川県庁のホームページにも掲載されていますので、そちらもご覧ください。

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kodomoseisaku/seisyouenn/yuyrotosyo/yuuryoutosyo.html>

問い合わせ先

石川県健康福祉部少子化対策監室

TEL.076-225-1422

FAX.076-225-1423